

# 四国電友会会報



《「緑溪に咲く」(小田深山溪谷) (撮影)伊藤 典明さん(高知市)》

第167号

平成26年7月

## 目次

お知らせ	
・ 四国電友会地方本部長交代	3
・ 小田新地方本部長就任あいさつ	3
・ 栗田前地方本部長退任あいさつ	3
・ 第43回四国地方本部総会開催模様	3
NTTグループの動き	4
・ 平成25年度決算概要	4
支部だより	9
・ 各県支部総会の開催模様	9
・ 愛媛、香川、徳島、高知	9
・ 米寿、喜寿のみなさん	12
・ 「第23回環境クリーン作戦in峰山」に参加(香川)	13
ICTコーナー	14
・ 香川インターネット愛好会	14
エコチャレンジ	15
・ 消費税3%アップを節電、節水で取り戻そう!	15
ドキュメント	16
・ 「雷漬」復活ものがたり(愛媛)	16
健康のページ	17
・ 「今日も楽しく」をモットーに(高知)	17
サークル紹介	17
・ 園芸クラブ(香川)	17
・ NTT徳島OBパソコン愛好会	18
ボランティア紹介	19
・ 甦れ!放置された人工林(高知)	19
私は今	20
・ 会員のみなさんの近況	20
テルウェルだより	29
・ 「一般社団法人電気通信共済会」における社会福祉事業活動の終了について	29
物故者叙勲/敬弔	30
表紙の言葉	31





電友会趣味の作品コーナー



牛鬼（うしおに）  
牛鬼は毎年七月二十二日～二十四日に開催される「和霊大祭」の花形で、数十人の若者に担ぎ上げられ、子供たちが吹き鳴らすブーブーという「ブーヤレ」（竹ぼら）の音を従えて、長い首を打ち振りながら練り歩き、家ごとに首を突っ込んで悪魔祓いをします



## お知らせ

## ★四国電友会地方本部長交代

## 小田四国電友会地方本部長

## 就任あいさつ

電友会四国地方本部長

小田 尚見



この度、電友会四国地方本部長に就任しました小田尚見です。栗田前本部長の後任で、大役ですが精一杯頑張りたいと思います。

私の主な職歴としては、四国電気通信局、高知報話局、徳島通信部、四国総支社、愛媛県出向、八幡浜報話局、総合通信エンジニア（東京）出向、四国法人営業部、TE四国、ME四国、ネオメイト四国などで、技術系（交換系）の出身ですが、後半のほとんどは法人営業系で仕事をしてきました。

また、現在の生活面では、健康維持のための毎日午前中の1時間〜1時間半のウォーキング、週1回の放送大学の受講で脳が衰えないようにしています。更には、時々100前後のスコアのゴルフを楽しんでいます。さて、電友会四国地方本部の事業計画とし

ては、「会員にとってより価値ある電友会活動」「NTTグループにとっても頼りがいのあるパートナー」としての電友会活動を基本理念として次の5つ

1. 会員の心豊かな生活と生き甲斐支援施策の充実
  2. NTT及びNTTグループ会社の諸施策への協力と連携の強化
  3. 電友会組織の活性化と会員拡大施策の強化
  4. 安全・安心施策の推進
  5. 業務の改善、効率化の推進
- を基本方針として運営していくこととします。

課題としては、いろいろとありますが、特に会員の減少への対策（準会員制の導入など）、南海地震に対する緊急連絡網等整備などの安全・安心施策などに取り組みたいと考えています。しかしながら、社会情勢の変化、NTTグループ各社を取り巻く環境変化などが想定され、これらに対応しながら進めていくこととします。

今後、運営にあたっては、NTT及びNTTグループ各社のご支援、ご協力をいただき、電友会本部、各県支部と一体となって、また、会員各位のご協力をいただきながら諸施策を推進していくこととしますので、今後ともよろしくお願いいたします。

最後に会員の皆様のご健勝とご多幸を祈念いたします。

## 栗田前地方本部長退任あいさつ

前電友会四国地方本部長

栗田 和夫



この度、四国電友会地方本部長及び愛媛電友会会長を退任致しました。

4期8年にわたり、会員の皆様をはじめ役員の皆様、NTT及びNTTグループのご支援・ご協力により無事に大任を果たすことが出来ましたこと、心から御礼を申し上げます。

振り返りますと、電友会活動も時代の変遷と共に、大きく様変わりを致しましたが、特に、平成23年の東日本大震災の被災者に対する支援活動、平成24年の四国電友会40周年（各県支部50周年）の記念事業の取り組みが深く心に残っております。いずれも現在の電友会活動に生かされ、東日本大震災の教訓は会員の安全・安心施策に、記念事業は、四国4県が共に連携して「趣味の作品展」を開催する事業として定着発展をしております。

電友会活動は、将来において色々な情勢変化に対応すべきとは思いますが、NTTOB



の皆様にとって価値ある活動とし発展していくことを切に望んでおります。

また、個人的なことではありませんが、電友会活動のお世話をする中で、多く皆様との出会いと交流、活動の中から得られる様々な経験は、人生体験として何ものにも替え難い私の宝物となりました。本当に有難うございました。

最後になりますが、会員の皆様のご健勝、ご多幸、電友会の益々のご発展を心からお祈り申し上げます、ごあいさつとさせていただきます。

### ★第43回国地方本部総会の開催

電友会四国地方本部は5月8日(木)、松山市の「東京第一ホテル松山」において、各県支部代議員(45名)が参加し、第43回総会を開催しました。

冒頭、四国の物故会員に対する黙祷を行い、栗田本部長の挨拶、ご来賓のNTT西日本・四国、大橋事業本部長と電友会本部青木会長のご祝辞の後、総会の議長に高知県支部の山崎代議員を選出し、平成25年度事業報告、同収支決算報告及び会計監査報告が行われ、原案どおり承認されました。引き続き、平成26年度事業計画及び同収支予算計画が審議され、次のとおり決定されました。

### 大橋NTT四国事業本部長挨拶

皆様こんにちは、ただ今紹介をいただきましたNTT西日本四国事業本部長の大橋でございます。

本日は第43回電友会四国地方本部総会がこのような盛大に開催されましたことを心よりお喜び申し上げます。

会員の皆様におかれましては、平素よりNTTグループの地域のお客様との橋渡し役となり、NTTグループの事業運営に関しまして、ご支援ご助力ご理解賜りましたことを、改めましてこの場をかりて御礼申し上げます。

また、CSR活動につきましても、チームNTTの一員として、NTTと連携した社会



《NTT西日本-四国大橋事業本部長挨拶》

貢献活動への積極的な参加をいただきましたことを改めましてお礼申し上げます。

総会の開催に先立ちまして一言ご挨拶を申し上げます。

まずNTT西日本の事業の状況を簡単に紹介します。

昨年の10月に販売の本格的な取り組みを行うことで事業運営体制を抜本的に見直しを行いました。

昨年度は離陸と仕込みの時期でしたが、今年度はグループ一体となった収穫の時期であり、さらに昨年に増して連携をとりまして事業運営を取り組んでいきたいと考えています。私たちの商品・サービスに目を向けてみますと、NTTは実にすばらしい商品・サービスを持っています。

地域でいえば、フレッツ光、情報端末、ネットワークサービス、S・I・M・I、コンタクトセンターなどすばらしい商品を一人でも多くのお客様に1日でもながくお使いいただきたい。

そのためにNTTのサービスを通じてお客様の求める価値を提供するため、それらの商品を組み合わせ提供していきたい。

今申し上げましたように、皆でお客様の要望をいかに実現するか、こういったことに関して日々取り組んでいるところです。

その商品の状況です。

西日本では一番の主力商品であるフレッツ光でございます。

早期に900万加入を目指そうということを取り組んでまいりました。

昨年度1年間では、31万の純増という達成でありました。

昨日の時点でトータル790万を超えております。

恐らく夏の8月くらいには800万回線を達成するのではないかと我々見込んでおります。

800万を達成すれば、850万・900万といったような目標が目の前に見えてくるそういつつもりで日々営業活動に注力しているところでございます。

四国で閉じれば、フレッツ光約44万のお客様にご利用いただいております。

今年度は滑り出しが非常に好調で、昨年度の約1.5倍の売り上げで回線のお申込み受注につながっております。

これは我々をはじめ関係者、各支店の皆様の努力につきますと思いますが、一言でいえば非常に絶好調です。

この勢いを維持・向上して、夏には800万・900万を達成するよう全力で取り組んでまいりたいと思います。

そのためには、お客様の対応が全てであります。

お客様の嗜好の変化、好みの変化、利用シーンの変化そういったお客様の変化に対応した価値を提供し続けるために、私どもは過去や前例にしばられずに、どうすればお客様の役に立てられるのかをに集中して行動してまいります。

前向き、上向き、外向きに会社経営を進めてまいります。

昨年度は、先ほど栗田会長からご紹介がありましたように、電友会主催の趣味の作品展ですばらしい作品をいくつも見る事ができました。

現在、電友会様のご協力をいただきまして、四国事業本部の玄関の左側に2ヶ月おきに数点の作品を展示しております。

是非、お近くにお越しの際は我々の後輩のビルにお顔出しをお願いします。

最後になりますが、今後多くの機会を捉えて、事業方針・事業動向、或いは、我々の事業運営の考え方などを情報発信を行い、四国電友会の会員の皆様に共有していきたいと考えております。

先ほど絶好調と申し上げましたが、厳しいばかりでなくもっともって元気を出して、現役が元気になれば電友会のOBの皆様も一層元気になるこういったつもりでNNTで働ける幸せを感じながら、今年度も精一杯取り組んでまいりたいと思います。

これからも四国電友会の皆様の益々のご発展と会員の皆様のご健康とご多幸を祈念いたしまして、総会に際しましてのお祝いの言葉といたします。

本日は誠にめでとございます。今後ともよろしくお願いいたします。

#### 青木電友会本部長挨拶

本日は電友会四国地方本部の、平成26年度総会にお招きいただきまして、まことに有難うございます。常日頃の四国電友会の皆様の電友会活動へのご協力について心からお礼申し上げます。

今日のご挨拶の機会をいただきましたので、電友会の状況について、若干ご報告させていただきます。

東日本大震災から丸3年が過ぎました。すでにご報告しておりますが、東北地方本部では、亡くなられた方は29名、家屋の流失・全壊が200強、被災された会員の総数は2,000名を越えました。

電友会といたしましては、この大震災の経験に鑑みて、厳しい経験を風化させずに語り継ぎ、各地域で対策を考えて備えを固めていくことを長期の継続的活動の柱に位置付けています。そしてこれを契機に今回の大震災で課題となった会員の消息確認や、必要な支援

情報の収集などを支える会員の相互連絡のためのインフラの充実など、大災害発生時の支援体制の整備を25年度に図りました。東南海地震への備えもあり、四国地方本部におかれましては、重点事項として強力に取り組みられています。今後支援体制整備のため、さまざまな情報発信の中心となられることを期待しています。

ところで電友会全体の会員数は本年3月で8万4千586名、毎年千人強減少しています。これに鑑みて、会員拡大のためにさまざまな施策を実施するほか、NTTグループ会社の諸施策への協力、会員の活動への支援、



《電友会本部青木会長挨拶》

地域貢献活動への支援に力を入れております。とくに会員数に関しては、この右肩下がり傾向の中、四国電友会におかれましては、ここ数年栗田会長をはじめ役員の皆様そして会員の皆様、会員の減少を食い止め、拡大するための様々な施策に強力に取り組みでおります。心から敬意を表します。会員数は会の活性化のバロメータだと思っておりますので、是非今年度もよろしくお願いいたします。

電友会本部といたしましては、昨年はさらに全国の事務局の経理・給与事務の一元化による業務の効率化、女性会員の活動の活性化などを重点的に行いました。いずれにつきましても四国電友会は積極的に取り組み、大きな成果を出しております。

またボランティア活動に電友会会員の四分の一以上が携わるようになって電友会活動の大きな柱になってきている現在、四国地方本部におかれましては、ボランティア活動の活性化にひときわ熱心であり、ボランティア活動の将来を示唆する新しい動きに積極的に取り組んでおられます。

さて、平成26年度ですが、電友会発足後25年が経ちました。この間情報通信事業の環境変化とともにNTTグループも激変いたしました。また個人におきましても携帯電話、イ

ンターネットそして広帯域通信の普及により生活の仕方や価値観が大きく変わってきたと思います。

したがって26年度は中期展望を念頭においた事業活動を計画していく中で、これまでの電友会の方針の柱は踏襲しつつ

① NTTグループからの退職者が今後激減することから、電友会の会員数の減少に拍車がかかることが推定されることを踏まえ、様々な施策に取り組みでいく。

② 全体会員の半数近くを占める、電友会活動に参加しない、あるいは参加できない在宅会員への取り組みを強化する。

③ 女性会員の活躍の場をさらに拡大する取り組みに力を入れていく。

④ 東日本大震災の経験を語り継いでいく。などの課題に力を入れたいと思っています。

四国地方本部は電友会の中では最も活発な地方組織の一つであります。申し上げましたようにボランティア活動、地域貢献活動、現役NTTとの各種施策の共同実施など、さまざまな活動で全国の模範となっております。

これも四国地方本部の会員の皆様、なかんずく栗田様はじめ歴代会長、本部事務方、支部の役員幹事のご努力のおかげであり、心よ



りお礼申し上げます。

最後になりますが、電友会はNTTグループの全ての退職者に対し、退職者の価値ある人生を支援する場を提供することを目指しています。これに鑑みて組織や運営、そして活動については継続的に見直し、会員の皆様のご期待に応えていくつもりでございます。今後ともご意見を賜り、ご鞭撻いただきますようお願い申し上げます。

本日はお招きいただきましてまことに有難うございました。四国電友会のご発展と皆様のご多幸を祈念してご挨拶とさせていただきます。

### ■平成26年度四国地方本部事業計画

NTTグループ各社を取り巻く環境変化及び社会情勢の変化等に対応するため、今後想定される諸課題等を解決しながら、更に活動内容に付加価値をつけ、本部と各県支部と一体となって、諸施策を推進していくこととします。

1. 会員の心豊かな生活と生き甲斐支援施策の充実

(1) 会員にとって価値ある団体の維持

□ 会員同士が支え合う施策の充実

① 高齢化の進展に伴う独居生活会員の

サポート（絆を大切に）

・ 現在取り組んでいる会報手配り時における「声かけ運動」の実施拡大

② 個々のノウハウを活かし困っている会員へのサポート

・ 色々な分野でスキル・ノウハウを有する会員が、困っている仲間のお手伝い出来る仕組み作り

□ サークル活動の活性化・支援

① 誰もが気軽に参加出来るグループ等の立ち上げ

・ 会員に限らず、現役も含めたグループによる情報交換の展開

② サークルの活動状況により支援金の増減の調整

□ ボランティア活動の活性化

・ 活動状況の把握、紹介、表彰

② 小旅行等、誰もが気軽に参加出来るレクリエーション行事の推進

(2) 社会にとって価値ある団体の維持

□ 地球環境保護活動の取り組み

① クールビズ、ウォームビズ、家電使用等の省エネ活動の推進

② 地域環境改善等の緑化運動への参加によるエコと二酸化炭素削減

③ グリーンカーテン等身近に出来る緑化活動の取り組み

□ 社会ニーズに対応した幅広い社会貢献

活動の取り組み

・ 本部と連携し、ボランティア活動から幅広い社会貢献活動転換への模索

2. NTT及びNTTグループの諸施策への協力と連携の強化

(1) NTTグループにとって価値ある団体の維持

□ NTTグループ各社との緊密な連携の強化

・ NTT支店長等トップ層への電友会活動状況の定期報告とアピール

(2) NTT-CSR活動への積極的参加

□ 「チームNTT」の一員としての取り組みの継続

① CSR活動への積極的参加によるNTTブランド向上に寄与

(3) NTT事業への協力・支援

□ NTT事業に対するバリューパートナーとしての販売協力・支援

① NTT商品の知識習得と販売情報の提供

② NTT事業動向等、情報の電友会会報への掲載等PRに協力

③ 会員の社会貢献活動状況(公的役職等)の把握とNTTへの情報提供

□ NTTシンパの拡大

- (3) 財務基盤の確立
- 未加入OBへの加入勧奨
    - ・地域交流会等における会員のネットワークを利用したアプローチ
  - 退会者の防止
    - ・電友会会員の特典を会報等でPR
  - 新規会員の拡大
    - ・準会員制度をツールとしたNTT退職者説明会における役員等による入会勧奨
5. 業務の改善、効率化の推進
- (1) ICTを利用した会員の交流の場の拡大
- NTTOBネット
  - ト廃止に伴う、独自のHP充実、HPのブロード
- (1) 安全・安心維持への活動
- 緊急連絡網及び連絡手段の整備
  - ・昨年度作成した常任幹事以上の「緊急連絡網」をICT化する。
- (1) 安全・安心施策の推進
- (2) 安全・安心維持への活動
- 緊急連絡網及び連絡手段の整備
  - ・昨年度作成した常任幹事以上の「緊急連絡網」をICT化する。
3. 電友会組織の活性化と会員拡大施策の強化
- (1) 組織の活性化
- ・若手会員、女性会員の役員登用
- (2) NTTグループにとって価値ある団体としての電友会のPR
- 退職予備軍への電友会認知度アップの取り組み
    - ・電友会の目的、会員特典等の冊子について、本部と連携し作成の検討
  - NTT関連会社へ再就職しているOBへのアプローチ
    - ・キーマンへの訪問活動による電友会認知度アップと会員獲得
4. 安全・安心施策の推進
- (1) 安全・安心維持への活動
- 緊急連絡網及び連絡手段の整備
  - ・昨年度作成した常任幹事以上の「緊急連絡網」をICT化する。
- (2) 安全・安心維持への活動
- 緊急連絡網及び連絡手段の整備
  - ・昨年度作成した常任幹事以上の「緊急連絡網」をICT化する。
3. 電友会組織の活性化と会員拡大施策の強化
- (1) 組織の活性化
- ・若手会員、女性会員の役員登用
- (2) NTTグループにとって価値ある団体としての電友会のPR
- 退職予備軍への電友会認知度アップの取り組み
    - ・電友会の目的、会員特典等の冊子について、本部と連携し作成の検討
  - NTT関連会社へ再就職しているOBへのアプローチ
    - ・キーマンへの訪問活動による電友会認知度アップと会員獲得
4. 安全・安心施策の推進
- (1) 安全・安心維持への活動
- 緊急連絡網及び連絡手段の整備
  - ・昨年度作成した常任幹事以上の「緊急連絡網」をICT化する。
- (2) 安全・安心維持への活動
- 緊急連絡網及び連絡手段の整備
  - ・昨年度作成した常任幹事以上の「緊急連絡網」をICT化する。
3. 電友会組織の活性化と会員拡大施策の強化
- (1) 組織の活性化
- ・若手会員、女性会員の役員登用
- (2) NTTグループにとって価値ある団体としての電友会のPR
- 退職予備軍への電友会認知度アップの取り組み
    - ・電友会の目的、会員特典等の冊子について、本部と連携し作成の検討
  - NTT関連会社へ再就職しているOBへのアプローチ
    - ・キーマンへの訪問活動による電友会認知度アップと会員獲得
4. 安全・安心施策の推進
- (1) 安全・安心維持への活動
- 緊急連絡網及び連絡手段の整備
  - ・昨年度作成した常任幹事以上の「緊急連絡網」をICT化する。
- (2) 安全・安心維持への活動
- 緊急連絡網及び連絡手段の整備
  - ・昨年度作成した常任幹事以上の「緊急連絡網」をICT化する。

平成26年度 収支予算書  
(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

【収入の部】 (単位：千円)

科 目	予 算 額	記 事
前期繰越金	1,012	
会費収入	823	支部から
分担金収入	1,880	NTTから(総会費、会報費、会員名簿)
配付金収入	1,994	本部から(法定福利費、運営補助費等)
総会収入	60	祝い金
広告収入	3,800	会報への広告掲載、チラシ封入
その他の収入	900	公職等調査費、IT普及支援費等
合 計	10,469	

【支出の部】 (単位：千円)

科 目	予 算 額	記 事
事業費	3,386	会報発行費、会員名簿発行費、慶弔費等
会議費	2,610	総会費、本部・支部理事会、事務局長会議等
事務費	677	用品費、賃借料、通信費等
会費等支出	1,277	支部へ(運営補助費)
その他支出	1,200	支部へ(チラシ封入、IT運営補助費)
特別基金へ積立	300	
次期繰越金	1,019	
合 計	10,469	



(2) 業務の効率化  
グ化の検討  
□事務局の給与・社会保険業務の本部委託



NTTグループの平成25年度決算概要

(単位：億円)

区 分	*1 NTT連結	NTT (持株)	NTT 西日本	NTT 東日本	NTTコム	NTT データ	NTT ドコモ
営業収益 (対前年度増減)	109,252 (2,244)	4,308 (▲19)	15,896 (▲383)	17,738 (▲579)	9,440 (▲7)	13,437 (418)	44,612 (▲89)
営業費用 (対前年度増減)	97,115 (2,127)	1,473 (▲68)	15,732 (▲355)	17,070 (▲596)	8,305 (38)	12,811 (649)	36,420 (91)
営業利益 (対前年度増減)	12,137 (117)	2,835 (49)	163 (▲28)	667 (16)	1,134 (▲46)	625 (▲231)	8,192 (▲180)
*2 税引前利益 (対前年度増減)	12,942 *5 (965)	2,773 (28)	260 (▲23)	917 (28)	1,325 (28)	621 (▲197)	8,330 *5 (▲3)
当期純利益 (対前年度増減)	*3 5,855 *5 (635)	2,792 (76)	187 (▲22)	539 (11)	889 (236)	232 (▲202)	*4 4,647 *5 (▲263)

\*1 連結子会社 946社、持分法適用会社 123社

\*2 NTT (持株) ~ NTTデータの税引前利益欄には、経常利益を記載

\*3 NTT連結の当期純利益は、当社に帰属する当期純利益(非支配持分帰属分控除後)を記載

\*4 NTTドコモの当期純利益は、NTTドコモに帰属する当期純利益(非支配持分帰属分控除後)を記載

\*5 NTT連結及びNTTドコモの税引前利益及び当期純利益における対前期増減額及び対前期増減率は、PLDT社の持分法遡及適用後の数値。

★平成二五年度決算概要

NTT西日本は「経常利益二百六十億円・

純利益百八十七億円の黒字」を達成!!

NTTグループの動き

NTTは、五月二三日、平成二十五年度決算を発表しました。

これによると、営業収益は十兆九千二百五十二億円となり、直近六年間で最高益。移動通信事業・データ通信事業の減益をグループ全体でカバーすることにより増収増益となり、当期純利益は、五千八百五十五億円(対前年度六百三十五億円増)となりました。

NTT西日本中間決算概要

■営業収益の内訳

(単位：億円)

区 分	当中間期 (4月~9月)
音声伝送収入(IP系除く)	2,973
(再)基本料	2,125
(再)通話料	226
(再)相互接続通話料	415
IP系収入	3,279
専用収入(IP系除く)	571
電報収入	88
その他電気通信事業収入	541
附帯事業営業収益	623
営業収益計	8,075

■損益状況

(単位：億円)

区 分	当中間期 (4月~9月)
営業収益	8,075
営業費用	7,976
(営業利益)	99
(営業外収益)	207
(経常利益)	146
税引前中間純利益	146
法人税等	21
中間純利益	125

支部だより

☆ 各県支部総会の開催模様

▽第53回愛媛電友会総会模様

平成26年5月21日(水)、松山市のひめぎんホールにおいて会員240名、来賓36名の参加のもと第53回総会を開催しました。

総会は、ご来賓を紹介し、平成25年に亡くなった方々へ黙祷を捧げた後、栗田会長のあいさつに始まり、引き続き、ご来賓を代表してNTT愛媛支店長の大橋様からご挨拶を頂き、平成26年に米寿・喜寿を迎えられる方(対象数：米寿46名・喜寿55名)の中から「出席頂いた方々を代表し、米寿のお祝いを『越智忠雄様』に喜寿のお祝いを『石丸正志様』に贈呈し、議事に入りました。

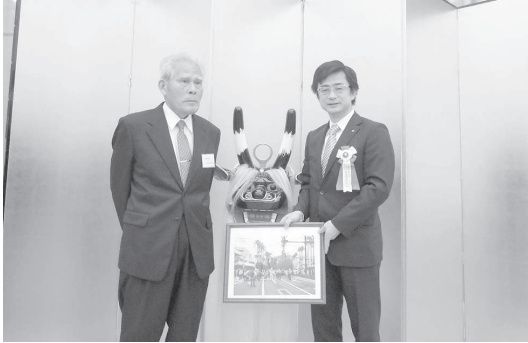
議事は、高橋副会長より平成25年度事業報告と平成26年度事業計画(案)が、高木副会長より平成25年度収支計算書と平成26年度収支予算(案)並びに特別基金について報告・提案が、小野会計幹事より平成25年度の収支計算書(一般会計・特別基金)の監査結果について報告があり、原案どおり可決・承認されました。

引き続き、高橋副会長より「愛媛電友会の事業状況と検討課題」として、会員数の減少傾向と高齢化の進展に伴う慶弔費の増加傾向から年会費について平成27年度より500円増額の提案・説明があり、本件についても全員一致で可決・承認され平成27年から年会費を四国の他3県と同額の2、500円とすることとなりました。

この後、役員改選があり、4期8年間にわたり会長を務められた『栗田和夫様』に替わって、新会長には副会長の『小田尚見様』を、新副会長には『井ノ口和子様』が選任され第53回総会は議事を終えました。

午後の懇親会は、午前の総会において新会長に選任された小田会長の挨拶の後、テルウエル四国支店長の吉岡様による乾杯でスタートしました。

懇親会の中では、宇和島市在住の会員である『土居通雄様』からご自身が作成している愛媛電友会の趣味の



《「牛鬼」寄贈の土居通雄様(左)とNTT愛媛大橋支店長》



《愛媛電友会総会模様》

作品展でも出展して頂いている「牛鬼」が大橋NTT愛媛支店長へ贈呈されるサプライズもありました。

最後にNTT労働組合四国総支部・繁木執行委員長による中締めで懇親会のお開きとなりました。参加された方々は1年ぶりの再会を喜び合う等、会員相互の親睦と交流を深めると共に相互の情報の共有化も図ることが出来て楽しく別れを惜しみながら帰路の途につきました。

◎第53回総会の決定事項

・年会費・・・平成27年度から2、500

円に変更  
 ・新会長・・・小田 尚見さん  
 ・新副会長・・・井ノ口和子さん

▽香川電友会第52回総会模様  
 平成26年5月23日(金)第52回総会をアルファあなぶきホール・多目的会議室において開催しました。

総会には会員159名が出席し、まず物故会員18名に対してご冥福を祈り全員で黙祷を捧げました。その後、二川会長の挨拶に続き、来賓の眞塚NTT香川支店長、須藤NTTドコモ四国支社長からご祝辞を賜りました。

引き続き長寿者(白寿1名 米寿19名)のうち出席された4名の方に、二川会長からお祝金の贈呈と8サークル2ポラソニティアグループへ援助金を贈呈しました。

その後、議長に高松市の古川芳久さまを選出し、平成25年度事業報告・決算報告及び会計監



《参加者に挨拶をする二川会長》

査報告を承認するとともに、平成26年度事業計画(案)並びに同収支予算(案)を審議し、原案どおり可決しました。

続いて、恒例となっているNTT西日本高松診療所・予防医療センタ福井所長による、「健康に関する講演会」を実施しました。

講演会終了後は、NTTグループの来賓を交え、総勢約180名により懇親会を行いました。

#### ▽第53回徳島電友会定期総会模様

徳島電友会では、5月19日(月)、阿波観光ホ



《香川電友会総会模様》

テルにおいて会員ら107名が出席し、第53回定期総会を開催しました。

総会は、森添副会長の司会により開会、物故会員に対する黙祷に始まり、元木会長が挨拶。続いて上田NTT徳島支店長及びこの度四国地方本部長になられた小田新本部長からご祝辞をいただきました。

次に司会者からその他のご来賓9名(NTTグループ8社、NTT労組退職者の会)を紹介し、それぞれ自己紹介と事業PR等のご挨拶をいただきました。

その後、20名の新会員を紹介(出席新会員



《徳島電友会総会模様》

2名)、長寿会員36名の紹介と記念品が贈呈されました。(出席長寿会員は9名でした)

続いて、議長に平野強氏(徳島市)を選出して議事に入り、平成25年度活動報告・収支報告と会計監査報告が承認され、平成26年度活動計画と収支予算を決定しました。

このあと、ご来賓・長寿会員等で記念撮影を行い、懇親会に移り、ご来賓を交え会員相互の親睦と友好のひとつときが和やかに行われ、カラオケの余韻とともに、名残りを惜しみながら、14時30分散会しました。

#### ▽第53回高知電友会定期総会模様

平成26年度の高知電友会総会を、5月14日(水)に高知商工会館に会員87名が参加して開催しました。

25年度は準会員制度の導入もあり、48名もの新入会員を迎える事ができましたが、残念ながら28名の方が逝去され、冒頭に全員の黙祷でご冥福をお祈りしました。

森沢会長の挨拶に続き、来賓のNTT高知支店秋山支店長、ドコモ高知支店平石支店長及び四国電友会栗田和夫顧問からご祝辞を賜りました。

引き続き、長寿者46名(米寿16名、喜寿30名)に対する祝福が行われ、本総会に出席さ



れた6名の長寿者の方々に森沢会長から祝金を贈呈、長寿者を代表して藤原範雄さん（高知市）から最近の政治経済にも触れた元気一杯の謝辞が述べられました。

議事では、溝淵隆氏（高知市）を議長に選出し、平成25年度の事業報告、収支決算報告及び会計監査報告が満場一致で承認され、続いて、①会員の心豊かな生活と生き甲斐支援の施策として、近況把握のため、昨年に引き続き「会報の手配りによる声掛け活動」を実施する。②組織の活性化と会員拡大施策の強化のため、準会員制度を有効に活用して会員の拡大に努める等を重点とした、平成26年度の事業計画（案）、同予算（案）を提案し、原案どおり承認されました。

また、近い将来、会員の高齢化、減少が予測されるため予算編成方針の見直し等の観点から贈与金に関する「会則の改定」（案）を提案し、原案どおり平成27年4月1日から改定実施することで承認されました。

役員人事は、会長には前期に引き続き森沢義宏氏を再任する事で全会一致承認され、副会長以下の人事については、森沢会長から新役員の指名があり承認を得ました。

新役員（敬称略）は次の通りです。

副会長 氏原 功

幹事 塩見 典幸 和田 由美  
 なお、末永雄一幹事、明坂義香幹事、三本栄子幹事の3名が退任されました。長い間のご功労に感謝いたします。  
 総会終了後は、来賓の方々を交えた総勢92名による懇親会を開催し、和やかに旧交を温めました。



《高知電友会総会模様》

○長寿者の表彰

各県支部総会に出席された方に、各会長から記念品を贈呈しました。出席できなかった方々には、後日郵送させていただきました。各県支部における長寿表彰者は次のとおりです。

○長寿者名簿（敬称略）

白寿 1名

〈香川〉増田 幸晴

米寿〈愛媛〉46名

- |       |       |       |
|-------|-------|-------|
| 石井 一男 | 石井 三徳 | 石井 豊  |
| 伊藤 敏行 | 岩崎 強  | 岩崎 豊武 |
| 上田 幸夫 | 大野シゲコ | 大森 利彦 |
| 尾崎 昭夫 | 越智 忠雄 | 垣内 昭伸 |
| 門屋 秀夫 | 木戸 雄一 | 木山 昇  |
| 後藤 道晴 | 下村 政市 | 高瀬 昭  |
| 高橋 昌平 | 高本明師乃 | 田中 静子 |
| 玉井 正利 | 玉井 加行 | 玉置 正幸 |
| 槌本アサノ | 友澤 宙三 | 中須賀 忍 |
| 檜垣 泰生 | 平松 孝男 | 廣川 政久 |
| 藤田喜代子 | 藤田 利夫 | 藤田 信昭 |
| 星合 信宏 | 本宮 昭夫 | 本田 正弘 |
| 松浦 積  | 真鍋 健市 | 三美 孝雄 |
| 村上 栄  | 八束 幸信 | 山内 重政 |
| 山崎 盛久 | 山本 壽男 | 山本 光知 |
| 渡部 俊夫 |       |       |

米寿(香川) 19名

安倍 日昭 入谷須美江 大佐 裕子 岡村 純雄 岡本 守 武内 米子 岡本 淳 布 勢津子  
 居石 久幸 笠原 千弘 北浜 弘江 加地 克子 河野 義治 菊池 令子 岡村 雅夫 安岡 一忠 川石 弘道  
 佐野 正義 高国 茂 中條トヨ子 岸本 勝 城戸 健 楠 宗俊 安部 直範 山下加世子 吉井 堯  
 中山 角一 宮原 文子 矢野 和昭 黒川 重信 小橋 祐三 近藤 次夫 山崎 郁子 谷田 洋子 一圓 澄夫  
 大西ハルミ 亀山 茂信 安藤 房子 近藤 尚子 白石 巧 高田 勝一 曾我部正美 山内 正美 小橋 旬子 室津堅志郎  
 白川 政光 三好ツル工 小野 昭一 曾根 吉嗣 高田 隆 竹内 睦明 高田 寛 松岡 雅子 柳瀬 忠勝 竹内 光子  
 白井 儀 白井 儀 田上 隆 富永 典子 仲神 徳彦 中川 武典 小島 靖子 山下 稔 浜田 陽子

米寿(徳島) 14名

大岩 正雄 河野 幸雄 浅井 宏江 中野 秋明 中野 正明 中屋 玲子 小島 靖子  
 西原 進 大久保昭子 日開兎喜子 西村 龍雄 萩森 和子 馬場 清 田村 輝雄 田中 教代 長山 史彦  
 竹内 泰雄 戸島千代子 美馬 進 原田 幸枝 土野 敏夫 一柳 茂 松浦 弘 小島 靖子  
 板東 久雄 桂 優 毛利 妙子 藤岡 勝 増田 仁子 村上 浩 5月10日(土)に行われた、NTT西日本グル  
 船渡 昭二 黒川 君夫 矢野 功 松本 洋 水口 茂利 村上 浩 プ「2014環境クリーン作戦in峰山」に

米寿(高知) 16名

筒井 利喜 藤崎 亀意 横山 昭一 細川美智子 小川千鶴子 小泉 幸一  
 小寺 孝子 中谷 澄子 片岡 恵子 泉 正博 岡山 朝江 谷川 和子  
 西村 計亀 濱田 恭子 小野 義光 藤井 利夫 近藤 功一 田中 弥生  
 横山 絹子 藤原 範雄 高橋 次男 藤井 和子 吉田 帛子 新川 要 大住 清美  
 田村 和子 蒲原ウタ子 下元 照二 吉田 帛子 新川 要 大住 清美  
 井上 郁夫 藤原 範雄 高橋 次男 藤井 和子 吉田 帛子 新川 要 大住 清美

喜寿(愛媛) 55名

青野 信樹 青野 博 阿部 静子 武田 和子 寺内 利行 加藤 俊文  
 飯尾 正志 石川 巖 石丸 弘直 柳本 英子 細田 和子 篠原 栄子 加茂 陽子  
 石丸 正志 伊藤 忠 稲前 紀恵 柳本 英子 細田 和子 篠原 栄子 加茂 陽子  
 岩田 貞行 右川 勝美 宇高 明郎 田村 幸 中山 慶一 岡林 宣子

喜寿(高知) 30名

田村 幸 中山 慶一 岡林 宣子



《参加者にあいさつをするNTT香川真塚支店長》

☆「第23回環境クリーン作戦in峰山」のボランティア活動に参加(香川)

ボランティアNTT高松OB会（会長：二川俊昭）の皆さん15名がボランティア活動の 일환として参加し、市民憩いの場である峰山公園一帯の清掃活動を行いました。

当日は、初夏を思わせるような晴天に恵まれ、NTT香川支店長からのスローガン「残そう、守ろう、育てよう」の下、参加者（グループ会社等270名余）は1時間程度、手際よく落葉拾いや雑草の除去等を行い、公園一帯の環境美化に貢献する作業を完了しました。（「落葉・雑草・にじむ汗」の三つ巴が繰り広げられました）

作業終了後に、お楽しみ抽選会で盛り上がり



《環境クリーン作戦in峰山にお集まりの皆さん》

ったあと、香川電友会・二川会長からの「終わりのあいさつ」を以って環境クリーン作戦in峰山の活動を終了しました。

（抽選会ではOB会の松永さんと山田さんが大当たりしました）

参加者は、公園管理者から頂いた「花の苗木」を手に、充実感とともに帰路につきました。

## ICTコーナー

### ☆ 香川インターネット愛好会

谷本 喜彦（さぬき市）

4月9日を以てマイクロソフト社のOS-XP、オフィス二〇〇三のサポートが終了しました。

香川インターネット愛好会のパソコン教室受講者は三年計画で、パソコンの更改、システムバージョンアップなどで対処しましたが、電友会会員の多くは、またOS-XPを使っていますから、「どうしたら、いいの」との質問も多くありました。

サポート終了後は、インターネットに接続しているとウイルスに感染する危険性が高い

からインターネットに接続しないで、ワードやエクセルを使えば問題ありませんと答えるしかありません。

でも、銀行や証券会社に接続できなくなりますから、できるだけ「安価なパソコン」に取り換えるか、パソコンに詳しい人に頼んで、「最新のOSに乗り換えて下さい」と、回答しています。ありふれた回答です。

最近、リナックスの「ubuntu日本語ソフト」が無料配布されているようです。ウインド用のソフトは使えず周辺機器も使えない可能性があるとか？

インストールしなくてもシステムDVDの起動で試せるようですから、インストールする前に周辺機器が使用出来るかどうか？パソコンが当分使用可能かどうか？の試みも出来ると思います。

利活用者がおられましたら、結果をお知らせください。





Challenge5 CO2削減につながる取組を応援しよう

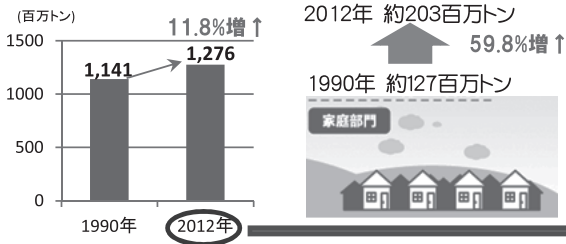
快適に過ごそう！省エネライフ  
平成26年度も節電で家計と環境にやさしく！  
「消費税3%アップの増税分」を「節電・節水等」で取り戻そう



日本の温室効果ガス排出の削減目標 1990年に対して「6%削減」すること。

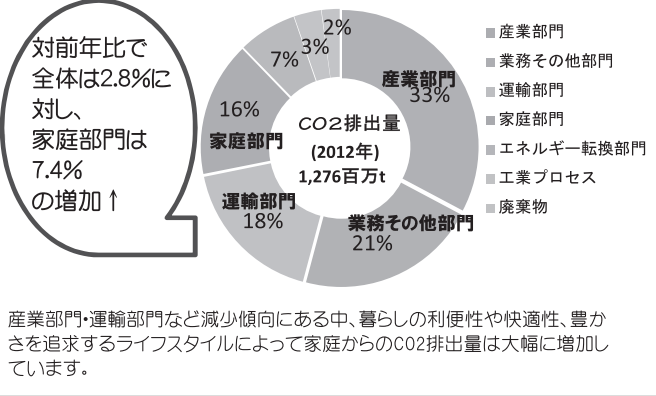
家庭での二酸化炭素排出量は増加し続けています

【日本の年間CO2排出量】 【家庭部門の年間CO2排出量】

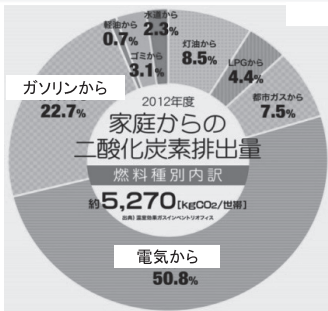


( 出典 全国地球温暖化防止活動推進センターより )

【日本の2012年CO2排出量の内訳】

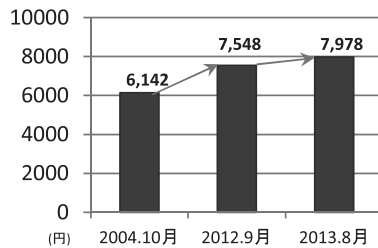


家庭における“節電” “節エネ” でCO2の排出抑制はかせません！！



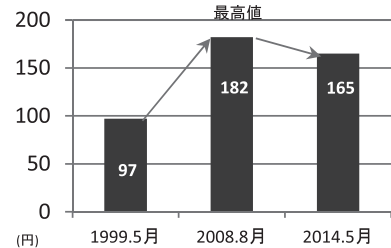
( 出展:温室効果ガスインベントリオフィス )

《 電気代 ( 東京電力 ) 》



( 出展:東京電力 )

《 ガソリン代 ( 東京都の小売価格 ) 》



( 出展:総務省統計局 )

燃料種別にみると電気とガソリンからのCO2排出量が70%以上を占めていますが、電気代もガソリン代も値上がり続けています。

消費税の増税分 家計負担額 約6万円分を節電・節エネで取り戻そう！！

電気代節約額ベスト5

順位	項目	具体的な行動	(節約額)	(CO2削減量)
1.	風呂給湯器	入浴は間隔をあけずに	約5,270円	87.0kg
2.	電気カーペット	設定温度は低めに	約4,090円	65.1kg
3.	風呂給湯器	シャワーは流したままにしない	約2,760円	29.1kg
4.	電気ポット	長時間使用しないときはプラグを抜く	約2,360円	37.6kg
5.	照明機器	LEDに取り換える	約1,850円	29.4kg

※自動車はふんわりアクセル『eスタート』で加減速の少ない運転のエコドライブで省エネ運転。

- ・ふんわりアクセル 約11,370円 (194.0kg)
- ・加速減の少ない運転 約3,980円 (68.0kg)

( 出展:省エネルギーセンター「家庭の省エネ大辞典 2012版」より )

自動車は運転マナーを守ると省エネ効果が大きいです。

水道の水も家庭に届くまでには大量の電気が使われております。  
省エネライフは節電だけでなく、節水をするとても効果的です。

日頃から省エネ生活を！

## ドキュメント

## ☆ 「雷漬」復活ものがたり(愛媛)

行定 良友(松野町)

私は、今から3年前に45年間の「サラリーマン生活」に終止符を打ち、故郷の愛媛県松野町へUターンしました。当時は、63歳。人生、83年とするならば、前向きに考えて「まだ20年ある」言い換えるならば今から「ハタチの青春時代」に向けて夢、志を持って余生を過ごすように思っていた頃でした。

農業従事者の先輩であり同級生から「雷漬」



《かつら剥きされるカブ》

の復活の話があり、これ幸いとメンバーになった次第です。以下、これまで、これからの取組みについて「雷漬」のPRを兼ねて記述します。

昔から怖いもの代表として「地震、雷、火事、親父」と言いますが、その「雷」に由来する漬物です。「雷漬」はカブをコンブやユズ、酢などの煮汁に漬け込んだ漬物で甘酸っぱい味が特徴。

噛むと「バリバリ」歯切れのよい音がすることから名付けられました。

松野町では、冬、各家庭が旬のカブを漬物にする習慣があり、町内の商店が雷漬を商品化し、この商店から農閑期の副収入になると製造を勧められた同町・豊岡の農家や主婦が昭和48年に生産グループを結成、カブ栽培から加工販売まで一手に担う6次産業を営いてきました。以来、カブが「天日干し」される風景は冬の風物詩となっていたということなのです。

その「豊岡グループ」女性4人も高齢化し病気や家庭の介護などで全員がそろうことが難しくなり、平成24年にカブ栽培をやめ町内から原料を購入したが採算が悪化し、中止を決定されました。



《復活した手作りの雷漬》

そこで、「伝統の味を絶やしてはならない」地域の活性化に貢献しよう」と私を含めた8人が立ち上がったのです。

平成25年9月に生産場所を確保し「試作品作り」のカブを植え(同町・奥野川「天ヶ滝」の清流で育成)今年の1月から3月にかけて、収穫し乾燥し加工し漬物の各工程を経て醤油、酢、砂糖などの配合を微妙に調整した5種類の試作品を作成。その中から1品に絞り、パッケージに詰め商品化のためのアンケートを実施する段階に漕ぎ着けました。

来年の3月頃には新生「天ヶ滝雷漬」として商品化する予定です。

手間隙を惜しまない手作りの味としての「お茶づけの友」「お酒の友」をどうぞよろし

くお願いします。

平成26年3月末の四国電友会の会員数は4,570名、会員の皆様に買って頂けたら〇〇百万円の売上?と、「捕らぬ狸の皮算用」をしています。

〈本件問い合わせ先〉

天ヶ滝雷漬生産グループ

行定 良友 (090) 86093-0953



## 今日を楽しくをモットーに

尾崎 周子(高知市)

「何時も元気な周ちゃん、どうしたらそんなに元気にされるの? 『私の健康法』を書いてくれん」と頼まりました。

困った、考えてみると健康そうに見えるけれど年相応にあちこち痛いし湿布や塗り薬、痛み止め等を飲みながら病気と付き合っている。だが人前ではあまり具合が悪そうに見せたことがないので非常に健康そうに見えるだ

けかもしれない。

元気でいるためには体を動かすことが大事と聞くけれど家で一人でする運動は続かない。それで自然に体を動かせる趣味として、民謡やフラダンス等踊りの文化教室へ通っている。仲間と一緒に踊って体を動かすことは楽しく、お互いに体を気遣い励ましあいながら続けている。

また1回30分何時でも行ける健康体操教室へ週2回〜4回を目標に行っている。少々気分の悪い時や痛みがあっても出かけ、仲間の顔を見れば元気をもらって痛みも忘れていく。練習後のランチタイムも話に花が咲き楽しいひと時です。帰ればボタンキュー、ベッドで寝る。何時でも眠れるのが私の特技です。だから疲れも取れる。



《老人ホームを訪れ民謡を披露する尾崎さん》

頭の体操にと団体のカラオケ教室にも行って、1週間に1曲新曲を習い翌週、皆の前で発表、上手下手は度外視で声を出す事と、覚える事がボケ防止に役立つと思つて続けている。

新聞等できれいな花が咲いたニュースや新しく飲食店が開店したと聞くと友人を誘つたり誘われたりして出掛ける、一緒に行つてくれる友人がいることが今一番うれしい事だ。今日一日を楽しくをモットーに過ごせている事が幸せです。良い友人がたくさん居る事が、健康でいられる元かもしれません。

## サークル紹介

☆ 園芸クラブ(香川)

山田 蕃(高松市)

園芸を趣味とする者にとつて、春夏秋冬菜園・鉢物等で種をまき、芽が出た時の感動、水やり、施肥、中耕、除草、病害虫駆除など日々丹精込めての肥培管理、やがて花が咲き実を結んで収穫を迎えることは二重、三重の



喜びと充実感を感じるものです。

香川電友会「園芸クラブ」は昭和53年の発足から38年が経過しました。

《活動状況》

年間行事は年度当初の総会を始めとして①専門家を招聘しての研修会、会員が講師となった座学の開催②マイカーに乗り合わせての現地見学会や蘭展、菊花展、さつき展、山野草展などの各種展覧会場を訪ねての鑑賞会③園芸用肥料の購入頒布、園芸用品（種苗を含む）の一括購入等の行事を年間5回程度実施してきました。

現在は座学・研修会等は参加人数の減少で開催しておりません。

また、マイカーに乗り合わせての現地見学会は運転者の高齢化から、交通事故等を考慮して中止し、貸切バスを利用した活動に変更しました。そのため、小規模な現地見学会の実施が困難となり、もっぱら水仙、梅、薔薇、花菖蒲等「大規模な花の観光地」を巡る活動に変更しました。

現在は年間3回程度の活動に止まっています。

園芸用肥料の購入頒布・販売は総会に合わせ実施しており大変好評です。

《会員数の推移》

昭和53年11月29日に有志41名で発足、その後増加を続けていた会員数も昭和60年度の96名をピークに減少が続いており平成25年度末には40名と発足当初の人数を割り込みました。しかし、規模は小さくなりましたが、今後それぞれの規模に叶う充実した活動を行って行きたいと思っております。

《年会費の推移》

発足当初は1,000円、昭和55年から61



《兵庫県たつの市「世界の梅公園」を鑑賞した園芸クラブの皆さん》

年までは1,200円、52年から平成10年までは1,500円、平成11年から25年までは1,000円と推移し、本年度からは行事の内容等を考慮して年間500円としました。

《これから》

クラブの活性化を図るためには会員の増加が第一と考えます。活動内容も、従来に増して会員の意向に沿って充実を図っていきます。

花の鑑賞・見学会に観光を取り入れたバス旅行等を主体とした行事内容として、クラブ会員以外への参加も呼びかけて、会の活性化に努めて行きたいと考えております。

電友会会員の皆さん、四季折々に咲く花の鑑賞旅行に参加しませんか。

☆ N T T 徳島 O B パソコン愛好会

山城 芳朋（藍住町）

IT時代を迎え、各地でその普及活動が盛んになってきた時期、「パソコンを通じて会員相互の親睦交流を図りつつ、パソコンの自己研鑽、普及に努めると共に、N T T グループの事業に協力する」ことを目的として、平

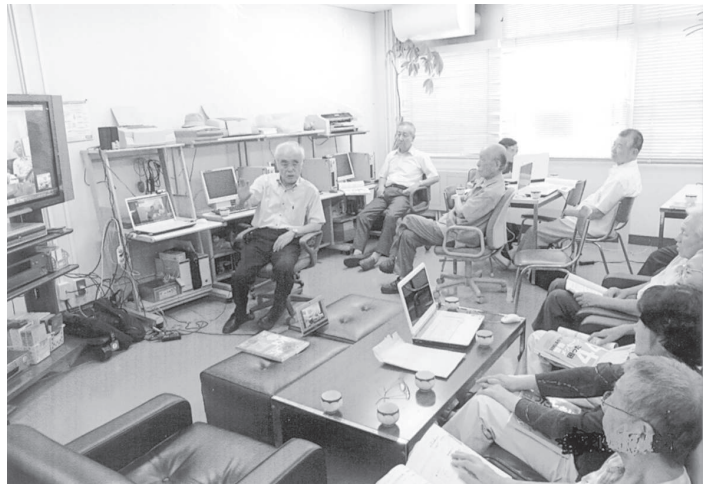
成13年5月にNTT徳島OBパソコン愛好会は発足しました。

当初は高価なノートパソコンの所有者も少なく、NTTやパソコンが設置されている公共施設のOA研修室を借用しながら毎月1回、パソコンの基本操作方法を初め、インターネット閲覧等の初心者入門セミナーから始めました。

同時にOBサロンでは、毎月、曜日を変更しながら月曜日から金曜日の午後、会員相互で個別の勉強会を実施してきました。

現在は、他所施設の閉鎖・借用困難により、月一度の全体セミナーも含めてOBサロンのみでの活動となりました。

昨年度は、発足当時から関わっている各組織・サークル等からの情報提供によるNTT徳島OBホームページの更新、毎年好評の年賀状作成、市販テキスト「パソコンで困った時に聞く本」により、新OSウィンドウズ8の画面操作・ファイルのバックアップ・セキュリティ設定等、より細やかな疑問点を学んできました。その間、習得してきたパソコン技能の向上により会員の中には町のカルチャー教室で講師を務める人も出ています。会員全体のレベルアップが出来た事、個人



《OBサロンでのパソコン研修会》

でのノートパソコン所有が多くなったことで、平成26年度からは、会員がそれぞれ自分のやってみたいこと、知りたいことなどを具体的に持ち寄り、それを会員相互で個別に対応し勉強することを重点的に取り組む予定にしています。

その中で会員の方知ってほしい事例、興味深いテーマが出て来た時には全体セミナーを開く予定です。パソコンに興味のある方はどなたでも、中洲OBサロンに研修曜日を確

認の上お越しください。

## ボランティア紹介

☆ 甦れ！ 放置された人工林

遠藤 博文さん（高知市）

チエンソーの騒騒しいなり声と鋭い笛の音と共に、「倒れるぞー」の大声。直径40センチ、長さ20メートル程に育った松の幹が、荒廃した急斜面に地響立ててぶっ倒れていく。これぞ間伐の瞬間である。

今日はボランティア間伐団体「こうち森林救援隊」の月例会の一日目の土曜日。私達間伐第5班の鏡川水源の森での作業である。下方では除伐した竹や雑木を粉碎する、チップの音も聞こえる。別の場所では、林内作業車と軽架線を使って、間伐材を搬出するための集材作業も垣間見える。これら全ての作業を私達隊員が分担。それに必要な資格や許可等は、皆研修や試験を受けて取得している。ふと気づくと、頭上には青空がのぞき、暗かった林内に差込む陽光。今日の作業も無事



《チェーンソーで間伐する遠藤さん》

終わり、道具を片付け、水源の森を後にする。今夜の宿泊所である、集落の公民館で恒例の交流会が始まった。隊員手作りの料理を着に、地元の人々と集落の現状等について、話し合う私達。これも救援隊の重要な施策事項の一つである。話が弾み、夜も更けていく。

翌日二日目の日曜日。私の担当は木工班であり、早速椅子作りを開始する。貴重な間伐材は、幹だけでなく枝も積極的に利用して、椅子、マイ箸等を作成して、救援隊が主催するボランティア祭や植樹祭等で、一部販売。そして、その利益を活動費に充てている。

ここで救援隊について若干、触れてみる。

高知県の森林面積は84%と全国一位で、林資源は豊富であるが、安い外材に押され、利用が低迷、手入れもできない等の理由で、その資源は長く放置され、木々は密集して日

光も差込まず、地面は下草もなく、岩石と土砂の状態である。これを間伐で日が当たるようにすれば、植生もよみがえり、地面も保水力が戻って本来の姿になり、有効利用ができる。その考えに共感した、高知市職員らが中心となって、平成17年1月「高知市の水がめ鏡川の源流域を守ろう」と「こつち森林救援隊」を結成。その後メンバーは徐々に増えて、今では、会社員、退職者、大学生、主婦等、多士済済で約百余名（私の入隊は平成19年）。活動の場は、地元の民有林、協働の森、市有林、里山保全事業等。また特別活動で筆山公園、五台山公園整備事業も実施。各種イベントには積極的に参加。学校や地域の要請で木工教室も開催し、子供達と一緒に木工品を作っている。勿論活動には安全が確保される。そして私達の活動を理解し、協賛してくれる企業や団体の存在が重要で、現在その数は、4社等になる。以上が概要である。

私達が実践している事は、大海へのほんの一滴であるが、この一滴が徐々に大きくなり、水源涵養機能の向上を果たし、森林源流が再生して、清き水や空気が生まれ、流域全体が素晴らしい環境に変わる事を念じ、老骨に鞭打って、自然と共生する暮しを夢見ている。

## 私は今

◇ 相田 金重 (松山市 S63年退)



今日まで健康に恵まれて、町内の役、地区の役、ボランティアをして参りましたが、高齢になり全部やめました。

現在は町内の方と週4回趣味を楽しんでいます。その他は農園を楽しんでいる今日です。おかげ様で元気です。

◇ 青木 茂 (徳島市 S61年退)

退職後の人生は、冥土までの暇つぶし。生活基盤の再構築のつもりで始めた社交ダンス・囲碁・サイクリングは30年近く経った今でも続け、社交ダンスはサークル活動・競技大会出場、「ダンス雑学もの知り百科」を書くなごまでのにめり込み、ダンスの特性である年令からの解放・リフレッシュ効果などで遅老延寿の効用を実感。

私は「後期高齢者ではなく光輝高齢者」と思っている。そしてなによりも健康の配当と



いう最高の贈物を頂戴し「幸せな暇つぶし」を楽しんでる。



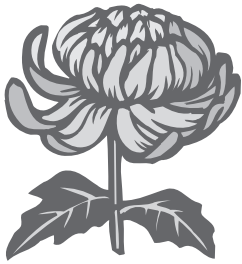
◇ 明坂 義香 (高知市 H5年退)

今年で80才なり、好きな溪流釣りも家族に止められ、天気が良ければ午前中は畑で過ごし、午後は同好者で囲碁を楽しんでいます。

また、地域では菊作りの手伝いに月2回程出かけています。県下でも名高い所なので11月には皆さん是非見に来て下さい。会員が精出して作った菊は見事です。ボケ防止を兼ねて今年3月からは俳句会

にも出かけていますが愚作ばかりです。とにかく元気で過ごしています。

皆さんのご健康とご多



幸をお祈りいたします。

◇ 石田 昌子 (さぬき市 H6年退)



退職して、早や20年が来ようとしていきます。

足には、チョット自信があったのですが、今は、3年前に足の膝のお皿を、洗濯かごを持ったまま、電気コードにひっかかって転んで割ってしまいました。今は、正座も出来るようになりやっとなり、元の職場の人達とも年々2回の旅行も楽しんでいきます。

子供や孫達の食事作りと宿題とに奮闘している毎日です。なかなか週休2日制には程遠いですが、平凡で幸せな日々を送っています。

◇ 井筒 正義 (徳島市 H4年退)

4年前に胃癌で、胃・脾臓・胆嚢の全摘手術を受けましたが、1日1万歩のウォーキングができるまで体力は回復していました。

ところが、去る3月、念のためCT検査を受けたところ、胃癌細胞が腹膜に飛散していることが分かり、4月から「胃癌化学療法」

を受けていますが、抗癌剤等の副作用に悩まされている今日この頃です。

後1年半で「傘寿」を迎えます。徳島OBゴルフ同好会「八〇会」の合言葉である「80才になっても元気にゴルフを続けよう！」を目指して頑張るつもりです。

会員皆様のご健康をお祈りいたします。



◇ 今井 智 (高知市 H3年退)

昭和25年、善通寺に集いし仲間69名。今どうしているだろうか。

私は幸い元気で、退職者の会や電友会、町内会の催し事にはかかさず出向いている。

しかし、80才ともなるとさすがに体に云うてくるものを感じない訳にはいかない。それだけに、昔の仲間会いたいという思いが日に日に募ってくる。

同期会、松山で止まったまま動きがない。

一人欠け、二人欠けの今日この頃を考えると自分で献立するほかないのだろうか。

◇ 大坂 ミツコ (徳島市 H2年退)

前月同窓生と4日のツアーに参加、高校卒業以来60年振りの出来事でした。2日目長野に住む二男、孫に奥飛騨で会えるというサプライズも嬉しい事でした。

日常においては月一度の検診を受け体調管理に心掛けています。他は趣味の陶芸も今年で卒業！と格好つけて終わりにしました。万物に初めと終わりがあるように人生でいえ



二男・孫と 奥飛騨温泉郷「なかつ屋」にて

私は最終章という思いもあり、今でしようの気持ちで色々な事柄に関心を寄せ、社会勉強もしながら緩やかに歩んで行きたい。ステキなロードでありますように！

◇ 大沼 長隆 (松山市 H12年退)

趣味の木彫りを始めてからの念願であった木彫りの里(富山県)へ古希のお祝いで行くことが出来、元気を貰いました。

腰痛と付き合いながら菜園、カルチャースクール等気分転換を図っております。長寿といっても古希あたりからと言われる時代となりましたが、もう少し色々な事を続けたいと思っております。

皆様もお元気で過ごしてください。

◇ 岡田 恂三 (加古川市 S58年退)

退職してすでに30余年の歳月が流れ、この春叙勲を受けました。

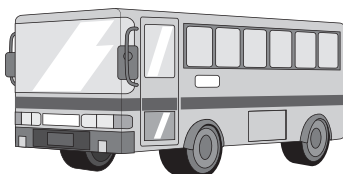
15年前、加古川市に移り住み、目下二人して「ケア付有料老人ホーム」を階建、



2000室)に居住しています。これらホームは神戸市を中心に建築されていますが、こは県住宅供給公社が運営しています。また、住環境としては近くに文化センターや公園など文化施設があり、至極良好です。今後ともよろしくお願いいたします。

◇ 岡林 泰助 (安芸市 H4年退)

四国八十八カ所徒歩遍路を平成19年に、小豆島徒歩遍路を20年に、西国三十三霊場参拝バスツアーに21年に参加したが、最後の善光寺参拝が体調不良などで参加できず、延び延びになっていたが去る5月23日、足腰の弱りと難聴の見守り・通訳を兼ねた介助者(妻)を同伴して念願の荘厳な善光寺本殿に参拝と観光を終え、後は千葉と東京にいる高校大学生の孫たちの宅を訪ね、



久々に見る孫の大人っぷりを見て、わが身の老齡ふりを感じ、帰ったら早速、仕舞い仕度をしなればと思ひ、参拝・観光とともに複雑な1週間の旅でした。

◇ 岡山 朝江 (徳島市 H5年退)

2012年10月、徳島で国民文化祭が皇太子殿下をお迎えして盛大に開催されました。阿波人形浄瑠璃振興会も出演し、私はお弓を演じさせて頂きました。また、知事との意見交換会、人形浄瑠璃の伝承の一助になればと、学童に出前体験教室等を致しております。最近では、移動図書車が近所へ来ますので健康、推理、エッセイ等あらゆるジャンルの本を借り読書三昧の毎日を送っております。三浦しん著「舟を編む」に感銘しました。



お弓の練習

◇ 小倉 憲雄 (松山市 H10年退)

仕事をリタイヤした際に、「昼間は①横にならぬ②テレビを観ない」と心に決めてお

りました。最近、気が付けば横になっていることが多くなってきました。

昨年までは孫達の成長をビデオ撮影し、一年分をDVDに編集して渡してあげましたが、孫も成長し我が



家へ来る機会も減ったので、今は女房と四季折々の花等んの写真を撮りに出かけております。他人に見せられる写真には程遠い状況ですが、記念写真位にはなっております。

◇ 川上 靖司 (松山市 H7年退)

退職して20年。この間大病を患ったが投薬の効果もあり再発もなく現状維持を保っている。趣味も昔は田舎の万屋よろしく色々していたが、現在は身体の健康には夫婦での毎日の散歩、ラジオ体操、精神面では頭を使う2〜3項目にと数を絞っている。

また、地域社会へは保持している免許を活用、仲間とボランティアで防犯防災活動に微力ながら協力している。

孫達は近くに住んでおり時々出会う成長を楽しみに見守っている。最後に欲を言えば

後数年は健康で元気に過ごしたい。

◇ 下元 滋子 (高知市 S59年退)

弥生三月傘寿となりました。今のところ、たいした病気もなく、残りの人生を明るく健康に過ごしたいと願っています。

我が家から医学部に通学していた孫が医師国家試験に合格し、実家に帰ったので現在は老々二人の生活となりました。84才の夫と二人で一人前のような毎日ですが、時々は食事に出かけ、映画にも行きます。

私が住む大津は商業施設がなく買物難民です。先日、スーパーで偶然電電時代の旧友と出会い双方がたいへん感動いたしました。もう少し元気でいたいと思います。

◇ 下村 静子 (宿毛市 H10年退)

退職時には老いこまず、これからは人生の本番と意気込んでおりましたが現実には思うにまかせず反省の日々。

長年継続してきた趣味も





長時間の正座が無理になり現在休止。週1回の体操教室と1日1時間弱のウォーキングの帰りに、お墓に寄り愚痴を言ったり願いの事をしたり時にはなまぬるいも物が頬を伝わたり。そんな日々ですが心と楽しい時間もあり、物忘れや健康状態も年相応と自分を納得させ、友人達に支えられながら日々を暮らしております。

◇ 城尾 悦代 (三好市 H1年退)

先日、電友会から喜寿のお祝いを頂きまして、あーそうなんだと嬉しいやら寂しいやら同居していた義母は、昨年の秋から施設でお世話になり今年5月に104才の誕生日を迎えることが出来ました。約30年間3人での生活が続いたため、今は夫と2人だけの生活に戸惑っています。一日でも早く自分を取り戻して、趣味を復活し、のんびり過ごしたいものです。そして子供や孫に出来るだけ迷惑を掛けないように一日一日が健康であればごく幸せです。



◇ 高橋 昭恒 (新居浜市 H10年退)

後期高齢者になりました。ますます体力の衰えを痛感しながら、早い時の流れに身を任せて暮らしております。皆様のご健勝をお祈りしております。

◇ 武田 尚子 (大豊町 H1年退)

一寸した不注意で一昨年入院し、手足がパンパンに腫れ歩けず手も自由にならず、半月位検査の毎日でした。PETCTの検査で全身にガンはなく、5時間かけて新薬の点滴翌朝は手も足も動き歩くことも出来、先生が様子を見に来られた時Vサインを出しました。先生や看護師さんに大変お世話になり、人に優しく親切にする事を教わりました。今、集团的自衛権容認隣国との関係は、きな臭い日本になっている様です。戦争のない



日本、平和な日本を子孫に残す事が大切ではないでしょうか？

◇ 垂水 健 (高松市 H9年退)

幸い、健康と友人に恵まれ、動けるうちにと思い安全第一をモットーに登山中心の生活を楽んでいます。春の花、夏の緑、秋の紅葉、冬の雪と四季折々の美しい自然の景色を求めながら若さと体力の維持に努めています。とりわけきつい山の頂上に苦労して立った時の達成感は格別です。行先は、たまにはアルプスにも足を延ばしますが、中四国の山が中心です。今夏は十勝岳・富良野岳・大雪山に登頂して北の大地の大自然を満喫したいと思っています。



◇ 堤 高数 (板野町 H3年退)

退職後23年、茫々の歳月が流れました。その間、テルウエルで世話になったり、県営のテクノスクール造園科で勉強しました。小説

も書きました。

現在77才、どう後の人生を充実させるかと思いつながら、怠け怠けの人生です。

人生の最終、長州の奇兵隊志士赤根武人伝、住居せる近くの四国八十八カ所3番札所金泉寺史の完成と、阿波国庭園史のとりまとめにあたりたいと思っています。限られた生命どう生かすかの正念場と思っています。

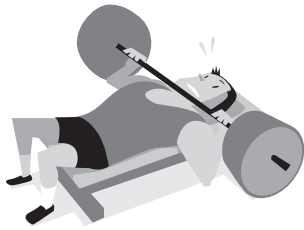
◇ 富田 聰 (東かがわ市 H13年退)

古希に間もなく手が届く年令になりました。サラリーマン生活に終止符を打ち、早くも5年が過ぎました。

退職後はNTTグループ会社から社外工事立会の作業を受託し、NTTのインフラ設備を被加害防止のお手伝いをしています。

また、スポーツジムとプールが一带となった施設の会員になり、心身ともにリフレッシュしています。

これからも安全作業・健康第一で頑張るつもりです。



◇ 豊崎 純至 (徳島市 H5年退)

本棚の奥から埃を被った社員録が出てきた懐かしい名前や組織、キツカツタ上司、よく口論した仲間等々、暫し過去へタイムスリップ。裏には平成6年4月発行とあった。すでに私の名前は無かった。

先日お世話になった第二の職場を訪れてみた。組織統合で事務所は閉鎖したと伺っていたが既に建物はなく宅地造成され分譲販売の職がはためいていた。しばし佇み寂しさを覚えた高貴でなく後期高齢の私。

今年は社会奉仕活動から退き、専ら家庭菜園と鉢植えの手入れに明け暮れております。

◇ 豊島 修孝 (松山市 H8年退)

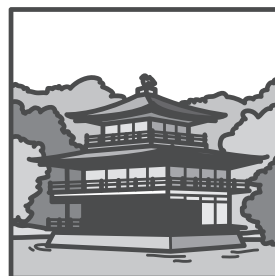
元気です。孫は4人ですが、上の2人が来年には大学受験ということで、孫に心配を掛けないよう健康に留意しております。

そこで私の健康法という程ではありませんが、毎朝近くの山に登ることから始まり、週1回のテニスと2回のピンポンを楽しみ、また、70才から詩吟を始めました。腹から精一杯の声を出すことで気分爽快になり、競吟に

も参加し楽しんでいきます。

◇ 仲野 幸夫 (徳島市 S63年退)

退職してから2年前までは、すごく元気で夫婦で健康のため、毎月2泊3日で大阪・京都・奈良方面へお芝居、季節ごとの花見、紅葉を楽しんでおりました。



しかし平成24年の1月頃から普通に歩いても転んで転んでするようになり病院で受診しました。その結果、脳神経外科で正常圧水頭症と診断され手術をし、だいぶ元気になりましたが、毎日リハビリを頑張っております。皆様も体に異常を感じたら早目に病院で受診して下さい。

◇ 中山 美恵子 (高知市 H3年退)

平成3年4月に退職して今年80才になりました。

ややもすると週休2日ペースで、いろいろな科の病院に通勤いや通院しています。その

おかげ様でそれなりに元気にしています。たまには元の職場の友達と食事をしながらおもいっきりおしゃべりを楽しんで昔に帰っています。

しかし落ち着く話題は病気・病気・病気、笑笑笑、今のところは趣味の時間を持てたり、ぶらり旅を楽しんだり出来ありがたいと思っております。

皆様のご健康をお祈りいたします。

◇ 日野 史哉 (松山市 H13年退)

私の高校野球観戦。今年も熱い、熱い夏の高校野球がやって来た。59校の頂点は今から楽しみにしている。愛媛県代表として甲子園で頑張ってもらいたい。7月13日開幕である。坊ちゃんスタジアムへ観戦に行こう。



◇ 廣瀬 艶子 (徳島市 H4年退)

退職して早や21年、退職後に始めたガラス工芸や編み物などいろいろ楽しんでるうち

にあつという間に過ぎてしまいました。

また、在職中から関わっていた短歌の同人誌の発行も、恩師や先輩の方々が亡くなって大変ですが、何とか力を合わせて創刊から50年の節目の記念号も発行することが出来ました。

コミセンの行事や施設訪問等も健康に気を付けながらも少し頑張ろうと思っています。



◇ 廣見 茂 (須崎市 H1年退)

退職してから26年になります。

本年6月に満80歳を迎えることが出来ました。今は健康と安全食のため家庭菜園を少し作っていますが、最近では体力がなくなり作業が重労働となっています。収穫の半分は動物のものとなっています。

今は家内と二人の生活ですが、体調の良い

時には二人でドライブを楽しんでいます。4人の孫の成長も楽しみです。一日でも長く二人で元気に暮らしていけるように頑張りたいと思います。

皆様もお元気で暮らして下さい。

◇ 藤井 利夫 (吉野川市 H3年退)

昨年4月下旬、息切れ・胸痛が自然に止まらないので、予約受診日でなかったが担当の先生の診察を受けた結果、心房細動のため妻を呼び電気除細動(電気ショック)の治療を受けた。一時的に止まるが再発のため、原因となる心臓の一部をカテーテルで焼いて治す最近の治療方法で、手術に4〜6時間。1回の治療で70%前後、複数回で90%前後の完治率。私から希望し昨年6月4日に1回目、9月10日に2回目、そして今年4月8日に3回目の手術を受け、6月8日現在再発のない状況です。





◇ 藤田 茂 (丸亀市 H13年退)

今、9錠の薬を服用しています。  
両手のしびれ、高血圧、肝臓、糖尿病、腰痛、肩コリ等々です。特に、両手のしびれは3年半前に頸椎の手術をしましたが握力の低下、ペンの使用、箸が上手に使えない等、治りません。

医者の話ではしびれは完治しないだろうとの事。せめて、完治しなくても少しは和らげればと願っているところです。

◇ 古市 達 (柏市 H5年退)

たんたんとは年だけ重ねています。時が過ぎるのは、光陰矢のごとしで、咄然としている  
あり様です。入院も数回経験しました。

最近、健康上の理由で酒をやめました。本心は末練があるのですが、今までで自分の持分は終了したものと自分に言い聞かせて、あきらめています。その代わり食べる楽しみに変えて努力しています。

三世達もそれぞれの目標に向かって進んでおり、こ



ちらは陰の応援団員です。

この後の人生を楽しく元気でマイペースで過ごせることを心より念願している今日この頃です。

◇ 松田 満幸 (土佐市 H18年退)

緑が濃くなった田園を通り、海辺へのサイクリング車で走ります。初夏の風をうけて気持ち良い汗、20年位前から続けている私の健康法です。

昼は、太平洋を見ながら自作の弁当を開き、宇佐の海からアメリカに渡ったジョン万の事を思い浮かべては至福の時を過ごします。



サイクリングは体に負担が少なく何処へでも行け、体調に合わせた走り方で体力の維持が出来ます。夜は早々と風呂に入り山で採ったコシアブラ・ウド等の天ぷらで「命の水」を頂きます。健康に感謝して楽しんでいきます。

◇ 山内 正美 (高知市 H11年退)

退職して早や15年が過ぎました。平成21年に癌の手術をし、5年が経過したところです。今のところは再発もなく日々五台山への散歩、週に1、2度の百歳体操、ヨガ、少しばかりのボランティアと結構忙しく過ごしています。

最近、友人の誘いで、ボケ防止になるかなと川柳を始めました。ただ言葉を並べるだけの幼稚なものです。

♪喜寿迎え日々忙しく過ごさしおり♪  
皆さんごきげんよう さよつなら

◇ 山岡 昌和 (観音寺市 H13年退)



退職して13年、日常生活は朝夕約1時間運動を兼ねての愛犬との散歩、退職後、

特に力を注いできた山野草を主とした鉢物、植木等の世話管理、行きつけの喫茶店で、馴染み客との雑談でストレス解消、両足膝関節痛で、歩行が困難になってきた妻の、日々、買物手助けとしての付添い、地元温泉施設会員とし、毎日ゆったり入浴による気分転換と身体の癒し、痴呆防止にと、カラオケボックス利用等、歳を重ねること一日一日がすこく短く感じるこの頃です。

◇ 山崎 禎子 (高知市 H13年退)

古希を過ぎる頃から体重を支えきれなくなった足腰が悲鳴を上げるようになり、記憶力



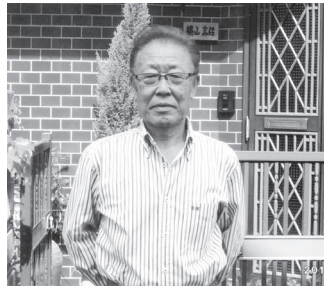
も衰え老いて益々元気なのは口だけだ。人生の終わりを迎える時につまらない人生だったと思わぬ様に何かに挑戦し続けたいとこの頃よく思います。

◇ 横山 高佳 (松山市 H13年退)

最近、機種変をしたスマホとWi-Fiで毎日手古摺っています。だけと楽しい。また、友人達との会食、たまにはネオン街へ、民謡のお稽古、電友会のお手伝いなど、今のところ暇なしで忙しく過ごしています。

60才代の後半、東京

への転居(長男、二男・在京)を検討したが松山の家、高知の土地やお墓の対処等の煩わしさと人生の最終章を何処の地で過ごすかの結論が出ず東京へ松山を行ったり帰ったりしている間に夫婦共に70才代を迎えた。



幸い東京に住むところがあるので諸々の整理を済ませば何時でも片が付くのであるが、決断や行動力が衰え、ただ時が経過するのみである。老いては子に従うべきか、いよいよ

決断の時を迎え。『今を楽しく』をモットーにして余生を送ろうと思う。

◇ 吉村 久子 (徳島市 H4年退)

平成4年に始めた俳句は、良き師、良き友に恵まれ、今日まで続けてこられた。喜寿を機

に今年睦月に、句集「杏の木」を出版することが出来ました。



2月に全国の知人、友人に句集を発送したため、毎日のように嬉しいお手紙や書評等が届き、お礼のお手紙やお返事に5月まで追われていました。6月に入り急に少なくなりました。

句集を出して一生の宝物がたくさん出来ました。第2土曜日にOBサロンで主宰をお迎えて楽しく句会を行なっています。

◇ 米林 幸子 (松山市 H13年退)

早いもので、退職して13年になりました。12月には古希を迎えます。夫婦とも大きな病

気もせず、日々元気に過ごしております。  
私は健康のため、週2回公民館の卓球教室に通って、いい汗をかいています。孫達は、塾や部活で忙しく、会える機会が少なくななり、久しぶりに会えると元気がもれます。皆様の「ご健康をお祈りします。」

**第166号のお詫びと訂正**

岡林宣子様の  
(住所) 松山市↓高知市  
(退職) H7年↓H8年  
申し訳ありませんでした。  
お詫びして訂正させていただきます。



## テルウエルだより

### 「一般社団法人電気通信共済会」における 社会福祉事業活動の終了について

テルウエル西日本㈱四国支店では、一般社団法人電気通信共済会と協力し、平成一三年から社会福祉事業活動を行ってきましたが、電気通信共済会の財団法人から一般社団法人への移行に伴う社会福祉事業の位置づけの変化、賛助会会員各社の事業環境や財務状況の変化等を総合的に勘案し、社会福祉事業活動につきましては、これまでの各種施策活動を段階的に縮小し、平成二七年度末をもちまして全ての活動を終了することとなりました。社会福祉事業の各種施策活動の終了につきましては次のとおりとなります。

#### (1) 電気通信共済会ボランティアセンターについて

「困ったときはお互い様」の気持ちで「自立・親切・助け合い」をモットーに、四国各県に電気通信共済会ボランティアセンターを設置し、電話訪問（お元氣ですかコール）、ふれ

あい訪問、誕生日などの節目にお送りするふれあいレターや日常生活でお困りになつていふことをお手伝いする生活支援ボランティア活動に励んできました。ふれあいレターでは、節目となる誕生日に絵手紙をお送りして、季節を表現した絵手紙で、長寿をお祝いしており、絵手紙を受け取った方からは、お礼のお手紙、お電話をいただき大変喜ばれてきました。

四国各県の電気通信共済会ボランティアセンターにおけるボランティア活動（電話訪問・ふれあい訪問・ふれあいレター・生活支援）につきましては、平成二六年度末をもちまして終了とさせていただきます。

\* 四国各県のボランティアセンター

- (愛媛) NTTグループボランティア松山
- (香川) NTT-OBグループ香川
- (徳島) 徳島ボランティアクラブ
- (高知) NTTグループネットワーク  
「きずな高知の会」

#### (2) 地域ボランティア活動への物品支援について

電気通信共済会に登録（NTTグループ退職者で構成）されている四国の地域ボランティア



イアグループは、現在、一二グループ四三名の方が活動しています。

この地域ボランティア活動に対して、活動に必要な物品の支援を行ってまいりました。

この物品の支援活動につきましては、平成二七年度末をもちまして終了とさせていただきます。

これまで社会福祉事業に携わっていただいたNTTグループの退職者の皆様方のご支援とご協力に深く感謝申し上げます。

社会福祉事業の終了に関するお問い合わせは、左記までお願いいたします。

【お問い合わせ先】

テルウェル西日本(株)四国支店

厚生福祉サービス担当：岡田

〇八九一九三二一八七五二



高齢者叙勲

☆瑞宝双光章 沖見 章様(松前町)

栄えある受賞おめでとうございます。心からお慶び申し上げますとともに益々のご健勝をお祈りいたします。



物故者叙勲

☆ 瑞宝双光章 細川悦二朗様(高知市)

☆ 瑞宝单光章 近藤 哲夫様(松山市)

敬弔

次の方々が逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

(故人のお名前)(逝去年月日)(享年)(生前居住地)

(愛媛県)

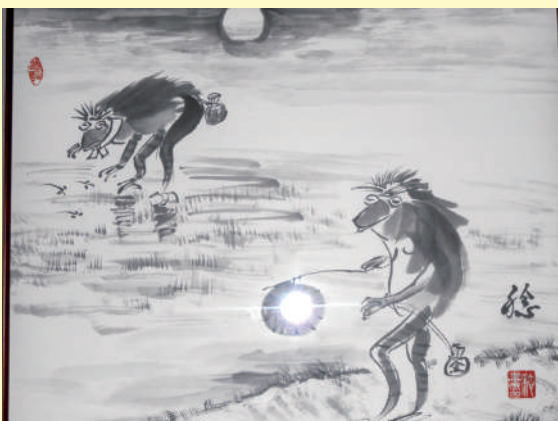
山本 隆 様	25・8・25	東温市
越智 志郎 様	25・12・10	松山市
藤野 靖義 様	25・2・10	松山市
中川 和夫 様	26・2・22	松山市
戒田 忠男 様	26・3・22	松山市
藤高 保 様	26・3・26	松山市
新居田茂行 様	26・4・1	松山市



遠藤 剛功 様	26・4・10	松山市
沖 良満 様	26・4・12	宇和島市
石川 博敏 様	26・4・20	松山市
榎山 慶政 様	26・5・24	松山市
右川 勝美 様	26・6・3	松山市
寅岡 英雄 様	26・6・6	松山市
宮本日出男 様	26・6・11	東温市
中野 弘道 様	26・6・13	松山市
石水 敬 様	26・6・20	松山市
菊池 金一 様	26・6・21	松山市
宮武 春雄 様	26・4・22	坂出市
中村 勲 様	26・4・20	高松市
浜崎 時 様	26・3・30	高知市
上田 伸子 様	26・4・5	高知市
長崎 敦世 様	26・4・18	高知市
福原 正徳 様	26・6・13	いの町
野村 隆良 様	26・6・22	日高村



電友会 趣味の作品コーナー



表紙の言葉

伊藤 典明 (高知市)

私のお気に入りの撮影ポイントのひとつである愛媛県内子町の小田深山渓谷は、毎年春と秋に何度か撮影のために足を踏み入れる渓谷であります。

片道2時間程かけて現地に向かうのですが、写真仲間には人気のある撮影ポイントです。

「緑溪に咲く」は昨年岸つつじがピークの時期と雨上がりで川の石もしっとり濡れていて、撮影条件としてはイメージしていたのに近いシチュエーションだったので、いろんな角度から何枚ものシャッターを押したものでした、その中の一枚です。

これからも、残り人生を健康に留意し、少しでも長く元気に撮影を続けて行きたいと思っています。

編集後記

前号から趣味の作品をカラー掲載しています。皆さん楽しんでください。

今年も暑い夏となりそうです。水分補給を怠らず、元気に乗り切ってください。

四国電友会会報 第百八十七号

発行 平成二十六年七月

編集責任者 電友会四国地方本部

事務局長 木田 誠剛

NTT西日本愛媛支店内

電話 (089) 936-2033

印刷 株式会社 ドルック

# 四国電友会の皆様へ

募集代理店まで  
お気軽にお問合せください。

「病気・ケガ」の保障を  
備えたい方へ

NEW

ちゃんと応える  
医療保険

EVER

契約年齢：0歳～満85歳

※EVER(特約含む)は、お申込み時にいただく告知の内容によっては、ご契約(または保障の一部)をお引受けできない場合があります。

●通院ありプラン 入院給付金日額：5,000円 保険期間：終身

病気・ケガで入院したとき	日帰り入院から入院5日目まで 一律5日分	2.5万円
	入院6日目以降 1日につき	5,000円
病気・ケガで手術を受けたとき	入院あり (重大手術を除く) 1回につき	5万円
	入院なし (重大手術を除く) 1回につき	2.5万円
	重大手術 がんに対する開頭・開胸・開腹手術や心臓への開胸術など 1回につき	20万円
放射線治療を受けたとき	1回につき	5万円
病気・ケガの入院前後に通院したとき	1日につき	3,000円

●月払保険料【団体取扱】(EVER)通院ありプラン 入院給付金支払限度：60日型  
入院給付金日額5,000円 定額タイプ 保険料払込期間：終身

契約日の満年齢	55歳	65歳	75歳
男性	4,356円	6,606円	9,293円
女性	3,797円	5,610円	7,834円

2013年8月19日現在

健康に不安のある方、  
医療保険の加入を  
あきらめていた方へ

健康に不安がある人も入りやすい 医療保険

もっとやさしい  
EVER  
エヴァー

契約年齢：満30歳～満85歳

⚠️ ご注意ください  
契約日から1年以内は給付金などが  
半額になります。

※もっとやさしいEVER(特約含む)は、健康状態に不安などを抱えている方を対象に、告知内容を簡素化し、引受基準を緩和しています。このため、保険料は通常のアフラックの医療保険に比べて割増しされています。また、健康状態や職業などによりご契約をお引受けできない場合があります。

●スタンダードプラン 入院給付金日額：5,000円 保険期間：終身

病気・ケガで入院したとき	⚠️ 契約日から1年以内	1日につき 2,500円	契約日から1年経過後	1日につき 5,000円
		入院あり 1回につき 2.5万円		入院あり 1回につき 5万円
病気・ケガで手術を受けたとき	⚠️ 契約日から1年以内	入院なし 1回につき 1.25万円	契約日から1年経過後	入院なし 1回につき 2.5万円
		1回につき 2.5万円		1回につき 5万円
放射線治療を受けたとき	⚠️ 契約日から1年以内	1回につき 2.5万円	契約日から1年経過後	1回につき 5万円
病気・ケガの入院後に通院したとき	⚠️ 契約日から1年以内	1日につき 1,500円	契約日から1年経過後	1日につき 3,000円

●月払保険料【団体取扱】(もっとやさしいEVER)スタンダードプラン  
入院給付金日額5,000円 保険料払込期間：終身

契約日の満年齢	55歳	65歳	75歳
男性	6,071円	8,261円	11,377円
女性	5,446円	7,197円	9,745円

2013年8月19日現在

●詳しくはパンフレット(契約概要)をご確認ください。

募集代理店

NTTグループ総合保険代理店  
きらら保険サービス株式会社  
四国営業所  
〒790-0001 愛媛県松山市一番町4-3 NTT愛媛支店ビル別棟1F

0120-772-560

受付時間 平日 午前9:00～午後5:30  
(土・日・祝日はお休みさせていただきます)

引受保険会社 アフラック (アメリカンファミリー生命保険会社)  
広域法人営業部  
〒163-0456 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル Tel.03-5321-2377

AF277-2013-0346 8月27日(140827)